

< 2 2 - 2 2 >

2 0 2 2 年 9 月

先生各位

新規受託開始のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、下記検査項目の受託を開始いたしますので、ご利用いただきたくご案内申し上げます。

謹白

記

■新規受託項目:

- ・ 甲状腺刺激抗体(TSAb)／バイオアッセイ法 [項目コード:4118]

■新規受託開始日:

2022年 9月 12日(月)受付分より

以上

※ 裏面をご覧ください。

●甲状腺刺激抗体(TSAb)／バイオアッセイ法

甲状腺刺激抗体(TSAb)は甲状腺刺激ホルモンレセプターに結合して、甲状腺細胞の機能亢進をもたらす自己抗体です。甲状腺機能亢進症であるバセドウ病では未治療の場合、TSAb陽性率は96.6%であることからバセドウ病の診断、治療効果のモニタリング等に有効な指標となっています。また、TSAbは他の検査や臨床所見では判断が難しい甲状腺機能亢進症と破壊性甲状腺機能亢進症(無痛性甲状腺炎、亜急性甲状腺炎)との鑑別診断に有用と考えられています。

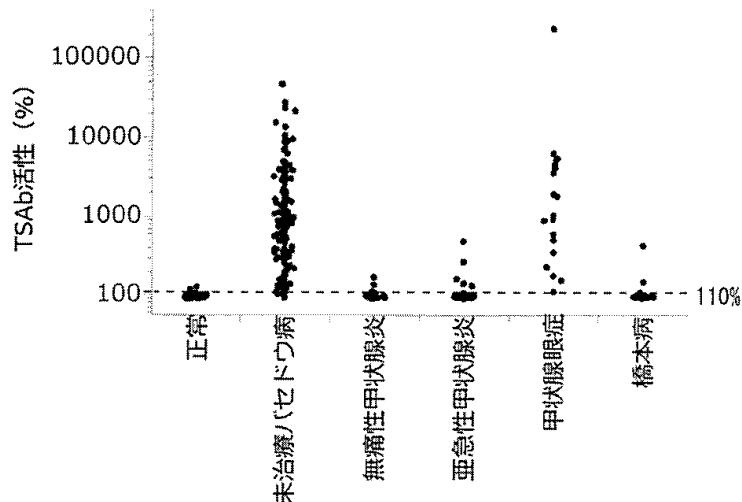
この度、現行のTSH刺激性レセプター抗体(TSAb)／Bioassay＋EIAで使用している体外診断用医薬品キットと同等の性能を有するバイオアッセイ法を利用した新試薬が同一試薬製造販売元より発売されましたので、受託を開始させていただきます。

	新規受託項目	現行(ご参考)
項目コード	4118	1200
検査項目名	甲状腺刺激抗体	TSH刺激性レセプター抗体
検査方法	バイオアッセイ法	Bioassay＋EIA法
検体材料・検体量	血清 0.5mL [容器番号：01番]	同左
保存方法	冷蔵	凍結
基準値・単位	110 % 未満	120 % 以下
所要日数	3～5日	同左
保険点数	340点 「D014」自己抗体検査 「38」甲状腺刺激抗体(TSAb)	同左
	抗TSHレセプター抗体(TRAb)及び甲状腺刺激抗体(TSAb)を同時に行った場合は、いずれか一方のみ算定する。	同左
判断料	144点(免疫学的検査判断料)	同左
報告下限値	0%	同左
報告上限値	最終値	同左
報告桁数	整数	同左
備考	<ul style="list-style-type: none"> 溶血は低値の影響があります。 血清以外は培養系に影響を与えますので測定不可、防腐剤などの添加物使用の場合も測定不可となります。 	<ul style="list-style-type: none"> 血清以外は培養系に影響を与えますので測定不可、防腐剤などの添加物使用の場合も測定不可となります。

<ご案内>

- ・項目コードが新規登録となるため、電子カルテ・健診システム等をご利用の際は、お使いのメーカーのサポート窓口へ項目紐付けの依頼をご連絡ください。
- ・現行のBioassay＋EIA[項目コード:1200]は2023年3月31日(金)ご依頼分を持ちまして検査受託中止となりますので、早めの切り替えをお願いいたします。

【ご参考】正常及び各種甲状腺疾患におけるTSAb活性の分布と判定一致率



全症例		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	202	14	216
	陰性	7	265	272
	合計	209	279	488

全体陽性一致率 96.7 %

全体陰性一致率 95.0 %

全体判定一致率 95.7 %

試薬添付文書引用

正常		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	0	2	2
	陰性	0	104	104
	合計	0	106	106

未治療 バセドウ病		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	180	5	185
	陰性	2	2	4
	合計	182	7	189

無痛性 甲状腺炎		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	1	2	3
	陰性	0	50	50
	合計	1	52	53

亜急性 甲状腺炎		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	3	2	5
	陰性	0	51	51
	合計	3	53	56

甲状腺 眼症		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	17	2	19
	陰性	0	0	0
	合計	17	2	19

橋本病		現行項目		
		陽性	陰性	合計
新規 受託 項目	陽性	1	1	2
	陰性	5	58	63
	合計	6	59	65